しあわせ信州
山々と育む すこやかな国

長野県 NAGANO 150th

長野県(県民文化部)プレスリリース 令和8年(2026年)11月24日

長野県立歴史館 令和8年度冬季企画展 県成立150年記念
「古代の役人と庶民～こうだったんじゃないか古代信濃国～」を開催します

長野県立歴史館では、令和8年度冬季企画展「古代の役人と庶民～こうだったんじゃないか古代信濃国～」を開催します。これに先立ち、オープニングセレモニーを行います。

1 オープニングセレモニー

- 日 時　令和8年11月27日（金） 15時30分から 16時30分まで
- 会 場　長野県立歴史館 2階 企画展示室前
- 出席者

上田市立博物館	館長	山嵜 敦子 氏
長野県考古学会	会長	矢島 宏雄 氏
森将軍塚古墳館	館長	酒井 賢一 氏
長野県議会議員		荒井 武志 氏
長野県埋蔵文化財センター所長		真関 隆 氏

2 一般公開

- 開催期間　令和8年11月28日（土）から令和9年2月14日（日）まで
  〔休館日　月曜日（祝日は開館）、祝日の翌日、年末年始（12/28～1/3）
  及び収蔵庫点検（1/26～1/31）〕
- 開館時間　11月　9時から17時まで（入館は16時30分まで）
  12月～2月　9時から16時まで（入館は15時30分まで）
- 観 覧 料　企画展のみの場合：一般300円、大学生150円
  （高校生以下、18歳未満、県内に所在する大学の学生等は無料）

3 関連行事

歴史館ホームページ ⇒

- 講演会、講座、イベント等を開催します。
  内容や日時の詳細は歴史館ホームページをご覧ください。https://www.npmh.net/exhibition/

展示の見どころ

天皇を中心とする中央集権国家がつくられた古代。役人が登場し、庶民の戸籍がつくられ、税を納めるしくみが始まりました。国･郡･郷(里)の行政枠組みが整えられ、信濃国は更級郡ほか10郡67郷に分かれていました。

信濃国の郡や郷といった地域社会の実際がどのようであったのか、遺跡の考古学的調査から考えてみます。

果たして、長野県の古代(奈良･平安時代)は、どんな世界だったのでしょうか。発掘された遺物を始めさまざまな資料を使って再現します。

【展示資料】

●国符木簡、郡符木簡（千曲市屋代遺跡群：複製 当館蔵） ●漆紙文書（千曲市社宮司遺跡：当館蔵） ●信濃国印（複製 当館蔵）
●万葉集「春日本」（高岡市万葉歴史館蔵） ●富本銭 長野県宝（武陵地1号墳：高森町歴史民俗資料館「時の駅」蔵）
●古代役人の執務復元模型（新潟県立歴史博物館蔵） ●蕨手刀、立鼓柄刀 佐久市指定有形文化財（蛇塚古墳：佐久市教育委員会蔵）
●硯・墨書土器ほか（恒川官衙遺跡：飯田市教育委員会蔵）
●金銅三尊仏・銅製私印（法楽寺遺跡：上田市指定有形文化財 上田市信濃国分寺資料館蔵）

【問合せ先】
担 当 県民文化部文化振興課文化財係 赤津、田村
電 話 026-235-7382（直通）
026-232-0111（代表）内線3578
E-mail bunkazai@pref.nagano.lg.jp

【問合せ先】
担 当 長野県立歴史館総合情報課 村石、飯島
電 話 026-274-3991
ＦＡＸ 026-274-3996
E-mail rekishikan-sogojoho@pref.nagano.lg.jp